

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 石川県小松市立板津中学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等教育学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒923-0014
石川県小松市松梨町丙8番地
E-mail : itazu-j@kec.hakusan.ed.jp
Website : http://www.hakusan.ed.jp/~itazu-j/
児童生徒数：男子 134名 女子 158名 合計 292名
児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO
Associated
Schools

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います

【平和教育】

2年生で平和学習を行う。2年次より「平和」「原子爆弾の恐ろしさ」について自主的な学習を進め、3年次において、修学旅行において広島に行き、「原爆資料館」「平和公園」で、被爆者から直接お話を聞き、学習の深化を進めた。

また、地雷除去活動を行って入る「コマツ」の方に来ていただき、地雷除去活動を通して、平和についてや社会貢献について学習した。



【世界遺産】 社会科授業実践

資料「日本の世界遺産について」を活用して2年生全クラスにおいて、日本の文化や自然愛の観点で、学習をした。世界遺産への意義や関心も深まったようである。子どもたちの意識変容が期待できる。

【伝統文化】

道徳授業において、「和菓子」「酒蔵」について資料として取り上げた。「和菓子」では、和菓子職人に来ていただき、実際に「和菓子」づくりに挑戦し、そのあと、道徳授業を行い、その職人の方に、ゲストティーチャーとしても参画いただいた。また、「酒蔵」では道徳授業で杜氏の仕事について取り上げ、その後、地元の酒蔵を見学した。



【エネルギー】屋上に太陽光パネルが設置され、技術科、理科などで地球にやさしい自然エネルギーについて学ぶ。生徒玄関には、太陽光の電気貯蓄量の推移を示すパネルを提示している。ISO 認定校でもある。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）